

決 裁	議 長	局 長	主 事

受付

報 告 書

平成 年 月 日

湯前議会議長 倉本 豊 様

湯前町議会議員

議員派遣として参加（出席）した研修（会議）の内容（結果）は、次のとおりでありました。

期 間	平成30年10月9日（火） 13時～17時
場 所	東京都（シェーンバッハ・サボー）
目 的	平成30年度 町村議会広報研修会

報 告 の 内 容	<p>1. 研修内容</p> <p>[参加議会] 205町村（熊本県は、あさぎり町・山江村を含む7町村）プログラムと講師は以下のとおり。</p> <p>【プログラム①】読み手に伝わる文章の書き方 朝日新聞メディアプロダクション校閲事業部長 前田 安正 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章は伝えるべきことを前に出す。 ・文は、主語と述語をしっかりと対応させる。 ・読み手が理解しやすい文章にする（5W1Hを意識） ・「思い」がないと、読み手の共感を得られない。 ・「なぜ（Why）」で掘り下げて文章をつくる。 <p>【プログラム②】デザインので、もっと伝わる議会広報誌に （株）コンセント アートディレクター 筒井 美希 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手の目にとまることを目指す。 ・読者は記事を読むか読まないかを一瞬で判断する。
-----------------------	--

【プログラム③】最優秀賞及び優秀賞(総合2位)作に見る光彩を放つ編集力

グラフィックデザイナー 長岡 光弘 氏

- ・平成29年度町村議会広報表彰(第32回広報コンクール)

→ 279町村議会からの応募

最優秀賞(第1位) 埼玉県寄居町議会 ※前回第6位

優秀賞(第2位) 山形県川西町議会 ※前回第5位

優秀賞(第3位) 岩手県金ヶ崎町議会 ※前回第2位

優秀賞(第4位) 福岡県大刀洗町議会

優良賞(第5位) 埼玉県小川町議会

優良賞(第6位) 宮城県利府町議会 ※前回第1位

2. 所感 (※議会・議員として、どう関わるか)

(1) 総論

- ・読者に伝わる編集、住民の目を惹きつける広報誌を目指すため、今後も広報研修会へ積極的に参加し、委員会の熱意と能力の向上に努めたほうがよい。
- ・本町の課題は、会議録が間に合わず質疑の内容を掲載できないこと。今後の企画会議で協議したい。
- ・全国の広報研修会の参加は今回2回目。新たな課題を発見できた。内容は、よその自治体に見劣りしないレベルまで着実に成長している。新たな課題に基づき編集要領を改定して、今後の活動に活かす。
→ 編集要領の改定版は、別紙参照。

(2) 本町の議会だよりで改善・検討したほうがよいと思われる項目

- 記事は、主語と述語を明確にする。
- 町ホームページや一般質問リンクなど、QRコードを活用する。
- 一瞬で読者の目を引く視覚化を目指す。(タイトルや写真など)
- 『議会傍聴の案内』を強調する。
- 視察研修や委員会調査において、議会は今後どう動くのかを明記する。